

1. 地震活動に関する資料

3頁 10月の活動

想定震源域及びその周辺で発生した $M \geq 3.0$ の地震はない。

南関東における $M \geq 3.5$ の地震は、

1 日 千葉県北西部	深さ 70km M3.9
1 日 千葉県東方沖	深さ 64km M4.0
2 日 茨城県沖	深さ 53km M3.6
16 日 茨城県南部	深さ 47km M5.1
19 日 茨城県沖	深さ 48km M6.3
20 日 茨城県沖	深さ 47km M3.6
23 日 茨城県沖	深さ 48km M3.6
28 日 茨城県南部	深さ 73km M3.7
31 日 茨城県南部	深さ 51km M4.2

その他の地域で目立った地震は、

3 日 石川県加賀地方	深さ 1km M4.5
-------------	-------------

また、静岡県西部で 16 日から 17 日にかけて最大 M1.5 のまとまった活動があった。

2004 年 9 月 5 日の東海道沖の地震 (M7.4) の M4 以上の余震はなかった。

4頁 11月の活動 (1日～23日)

想定震源域及びその周辺で発生した $M \geq 3.0$ の地震は、

23 日 山梨県東部	深さ 23km M3.4
------------	--------------

南関東における $M \geq 3.5$ の地震は、

2 日 茨城県南部	深さ 66km M3.7
6 日 茨城県沖	深さ 47km M3.6
12 日 茨城県沖	深さ 57km M4.6
16 日 茨城県沖	深さ 48km M4.8
17 日 茨城県沖	深さ 48km M4.7

その他の地域で目立った地震は、

12 日 八丈島近海	深さ 63km M4.2
16 日 八丈島東方沖	深さ 4km M5.5
18 日 八丈島東方沖	深さ 44km M5.3

また、伊豆大島近海で 7 日に最大 M2.3、および静岡県中部で 18 日に最大 M0.8 のまとまった活動があった。

2004 年 9 月 5 日の東海道沖の地震 (M7.4) の M4 以上の余震はなかった。

5 頁 東海地域の地震活動指数

固着域：地殻内の短期は平常(4)に戻ったが、中期は高い(8)。フィリピン海プレート内は短期はやや低く(2)、中期は平常(4)。

愛知県：地殻内およびフィリピン海プレート内の短期・中期ともにほぼ平常(5~4)である。

浜名湖：西側では短期・中期ともにほぼ平常(6~4)。東側では短期はやや低く(2)、中期も低い(1)。東側では短期で見ると 2000 年半ばから低めの指数(1~4)の変動を繰り返し 2 になっている。全域では短期は平常(4)になったが、中期はやや低い(2)。

駿河湾：短期・中期ともにほぼ平常(6~4)。

6~7 頁 固着域

(1997/01/01~2005/11/23 $M \geq 1.1$)

[地殻内]

特段の変化なし。

[フィリピン海プレート内]

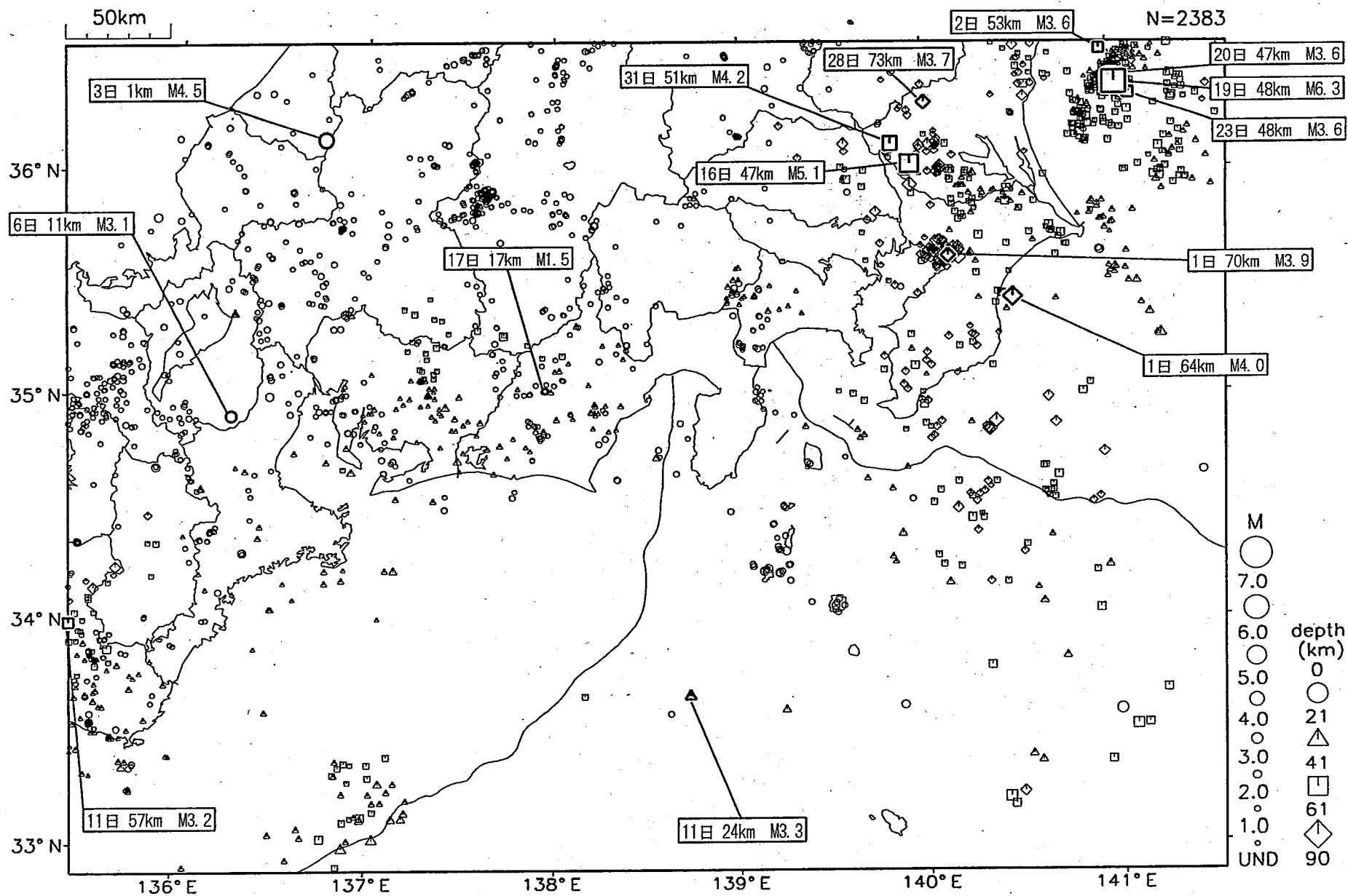
特段の変化なし。

8 頁 浜名湖 (1995/01/01~2005/11/23 $M \geq 1.1$: フィリピン海プレート内)

[東側] 2000 年後半から浜名湖北岸にあるクラスタの活動が低下し、東側全体の活動レベルが低下した状態が継続している。最近では 2003 年 6 月 5 日 M3.9、2004 年 5 月 6 日 M2.8 が目立つ。

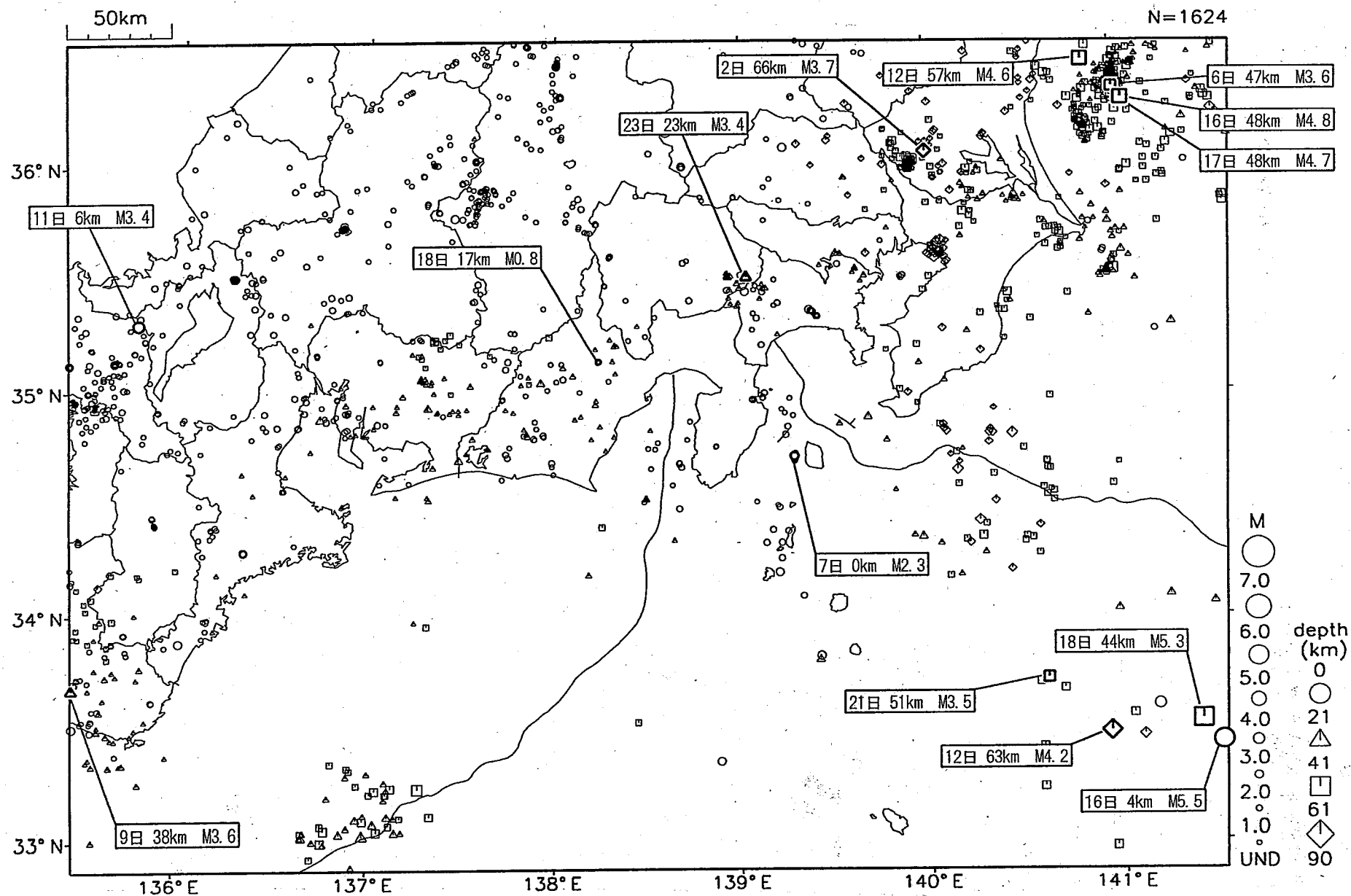
[西側] 2003 年半ばから継続していた西部のクラスタの活動は、2005 年に入ってから低下していたが、9 月頃から再び活動が見られるようになった。

東海・南関東地域の地震活動 2005年10月



気象庁作成

東海・南関東地域の地震活動 2005年11月(1日~23日)



気象庁作成

東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2005年11月23日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	4	2	5	4	6	4	2	6
短期地震回数 (平均)	6 (6.18)	2 (5.83)	5 (4.37)	13 (12.63)	4 (2.38)	5 (6.08)	1 (3.70)	10 (6.18)
中期活動指数	8	4	4	4	4	2	1	4
中期地震回数 (平均)	30 (18.53)	16 (17.50)	14 (13.11)	38 (37.90)	5 (4.76)	7 (12.15)	2 (7.39)	13 (12.37)

* Mしきい値：

M $\geq$ 1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M $\geq$ 1.4：駿河湾

* クラスタ除去：

震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$ ：固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$ ：駿河湾

* 対象期間：

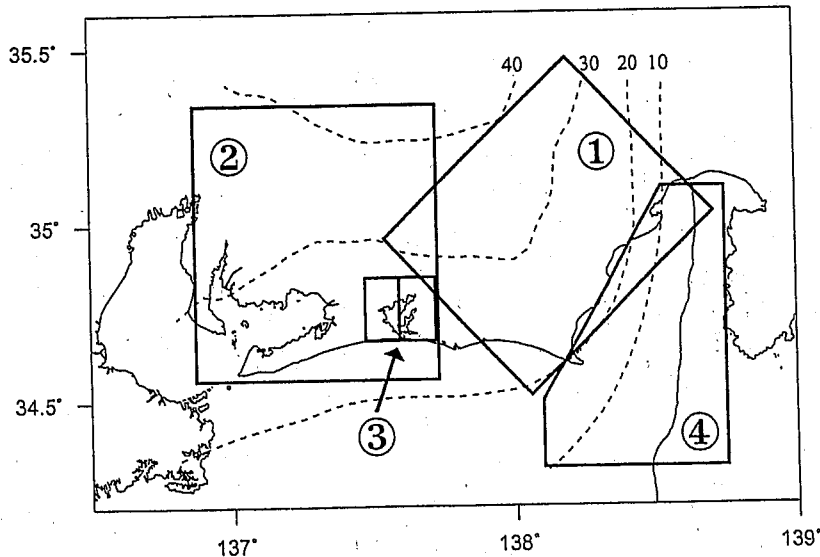
短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

* 基準期間：

1997年—2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年—2000年（3年間）：浜名湖

1991年—2000年（10年間）：駿河湾

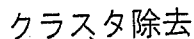


* プレート境界の等深線を波線で示す。

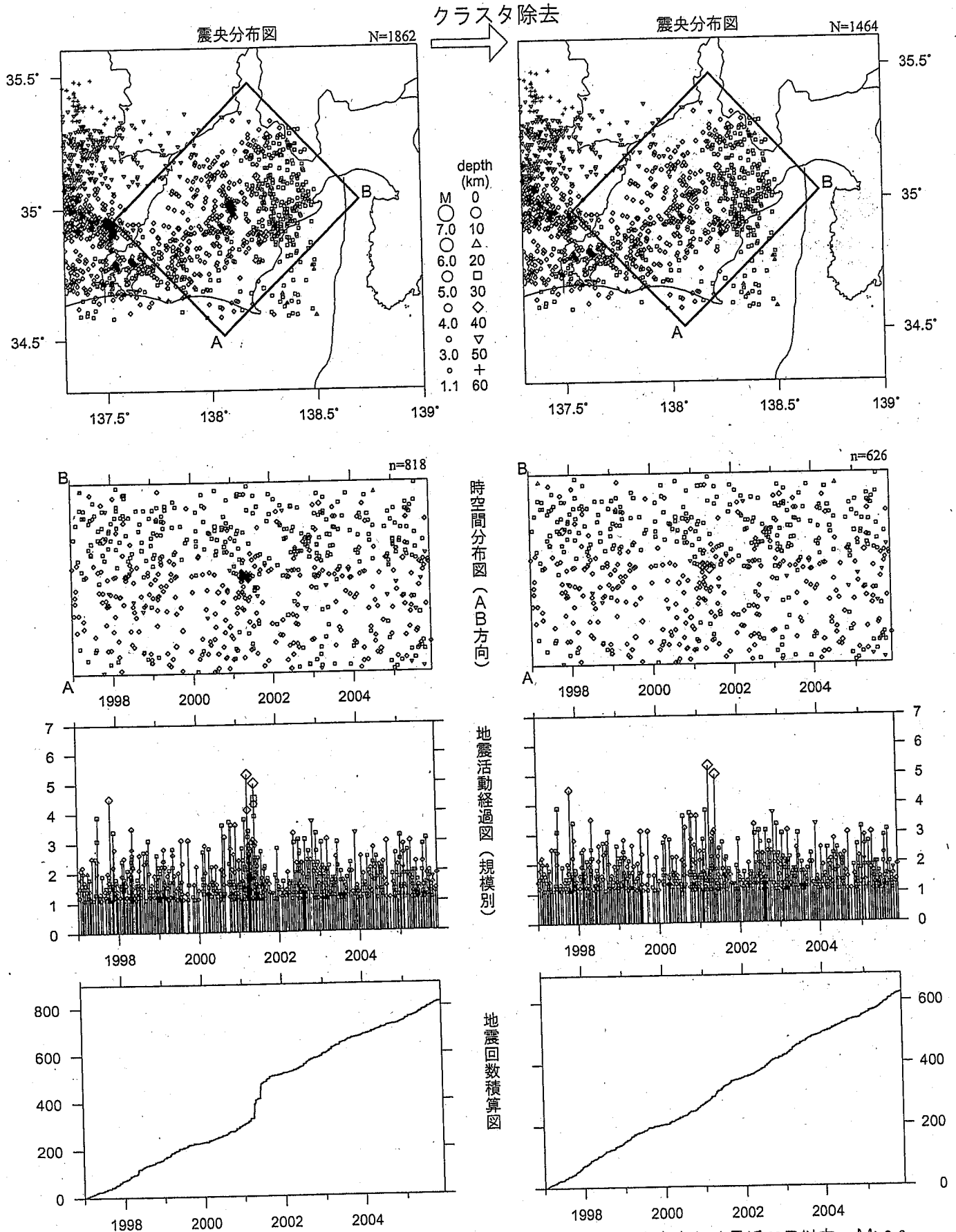
地震回数の指数化

指数	確率 (%)	地震数
8	1	多
7	4	↑
6	10	
5	15	
4	40	平常
3	15	↓
2	10	
1	4	
0	1	少

1997/1/1~2005/11/23 $M \geq 1.1$



固着域（フィリピン海プレート内） 1997/1/1~2005/11/23 M $\geq$ 1.1

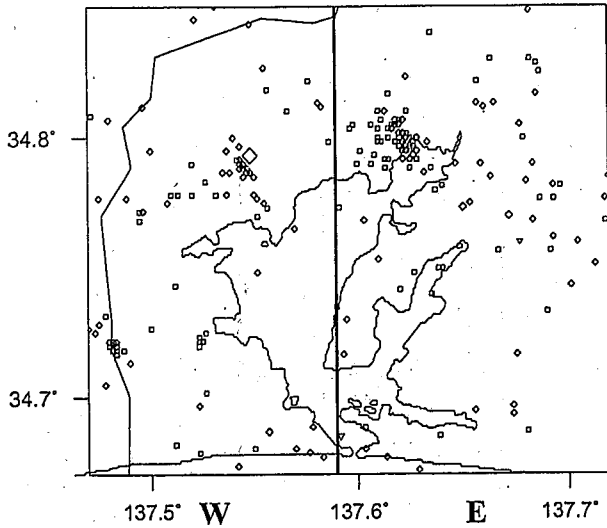


浜名湖（フィリピン海プレート内）

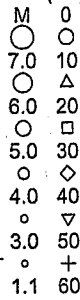
1995/1/1~2005/11/23 M $\geq$ 1.1 *クラスタ除去したデータ

震央分布図

N=222



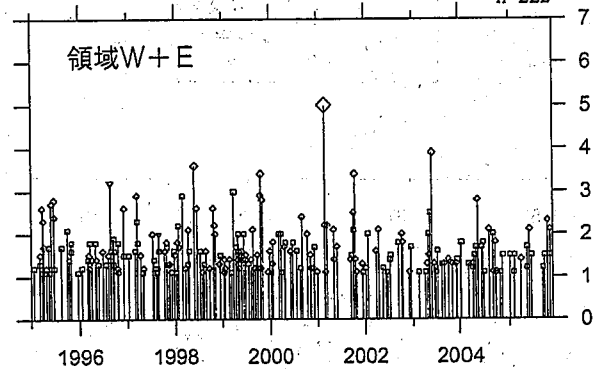
depth
(km)



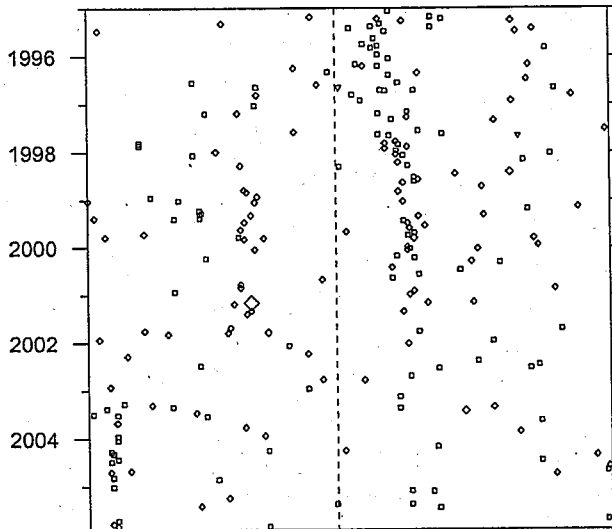
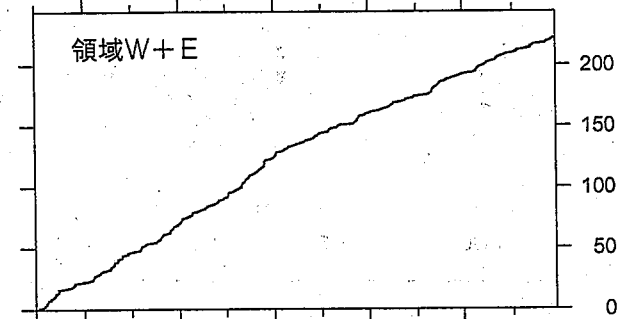
* 吹き出しは最近60日以内、M $\geq$ 3.0

地震活動経過図（規模別）

n=222

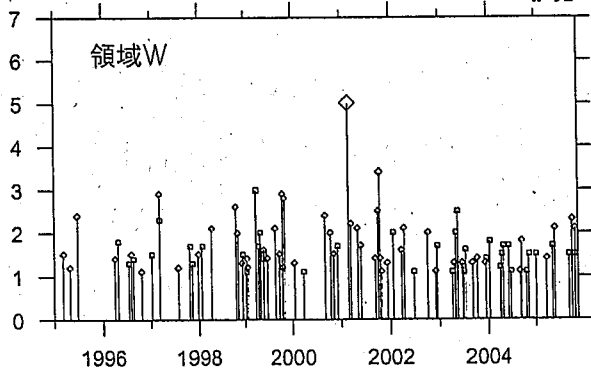


地震回数積算図



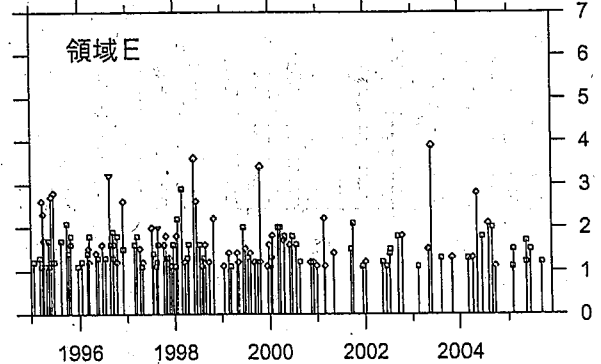
時空間分布図（東西方向）

n=92



地震活動経過図（規模別）

n=131



地震回数積算図

